昭和58年
6月1日号
第２０９号
発行所　津奈木町役場
編　集　企画課
印刷所　水俣旭印刷所

町報 つなぎ

人口と世帯

人口	6,251	(−16)
男	2,982	(−6)
女	3,269	(−10)
世帯	1,712	(−3)

（　）内は前月との比較

陸上自衛隊小郡３２３施設中隊

野球場建設工事進む

去る五月六日、改善センターを宿舎に、上村作業隊長外三十五名で進められてきた総合運動公園野球場建設工事は天候に恵まれ、当初の工程通りの仕上りをみせている。隊員は、連日のむし暑い中、休日を返上して、午前七時半から午後六時半まで目いっぱいの頑張ぶりである。

改善センター前の土取を二十三日には終え、二十四日より第二の土取場、住物冷凍工場前、以前の運動公園の土取場より土を運搬、土量、約一万二千立方メートルをもって野球場のスタンド工事に健闘中である。

土取を終えた改善センター前は隊員の方が、自主的に手作業を加えられ見違える程に立派な切土をみせている。

ドーザー三台、大型ダンプ四両や、油圧ショベルなど、器材を使う若い隊員の日々の熟練ぶりをみて、又、上村隊長以下隊員の結束もますます堅く、立派な完工が期待されています。

町民の方々も作業状況と仕上がりを見て頂き、今回の工事に参加されている隊員への労いをお願い致します。

尚、町では工事期間中、町道男島線の通行止めなどの規制を行ない、御迷惑をおかけ致しておりますが、全面的に御協力を頂き、感謝申し上げます。

▲野球場造成のため改善センター前を取土作業中の自衛隊

◀五月十一日、津奈木保育園児から、作業隊に対し「自衛隊さん、ありがとう」と全員でお礼をのべ花束を贈呈。隊員一同かわいい慰問者に感激、隊側より、園児ひとりひとりにお菓子が返えされ、園児も大喜びでした。

参議院議員通常選挙の投票日は六月二十六日（日曜）です。

五月十日初議会

— 議長に　福田　正任氏
副議長に　山崎　宝満氏 —

四月二十四日に執行された統一地方選挙後、初議会が全議員出席のもと、五月十日に開催され、議長選挙、副議長選挙等がなされた。

議会構成は、次のとおりです。

◎議長　福田正任
◎副議長　山崎宝満
◎常任委員会委員
(1)総務常任委員会
委員長　川上大助
副委員長　山崎宝満
委員　竹田典治
〃　山崎春実
〃　永田肇
〃　福田正任
(2)教育厚生常任委員会
委員長　福山重俊
副委員長　真野清光
委員　川崎尊深
〃　吉野一
〃　野島正行
(3)土木産業常任委員会
委員長　伊藤昭夫
副委員長　山口登
委員　浜本博祐
〃　吉野幹男
〃　林田重輝
◎議会選出の監査委員　浜本博祐
◎議会選出の消防委員
委員　山崎宝満
〃　伊藤昭夫

変わりました！参議院の選挙制度

全国区 → 比例代表選挙
政党に投票します。

地方区 → 選挙区選挙
個人に投票します。

〈名称は変わりましたが、制度の内容には変更はありません。〉

政党名
候補者名
比例代表
選挙区
自治省

あなたの大切な一票を
投票日には
みんなで
投票しましょう

・ハウスの・メロン・アスパラ　産地づくりに着実な手応え

地元メロン 味は最高…
今年も市場でひっぱりだこ

今年のメロンは天候不順で、小玉が多く、収量は少ないものの、味は相変らず良く、五月中旬より東京、名古屋の市場へ出荷されている。

市場では二十日現在、昨年より四割高の二千円平均で推移し、他産地より、ケース当り、三百円以上も高く取り引きされているという。

今年の栽培概況は、栽培戸数十三戸、面積二・二ヘクタール、予想生産量五十トン。昨年に比べるとS玉（四キロ箱、八個入）が多い。

出荷は糖度十五度以上の味のよいものだけM中心に続いているが関係者は予想どおりの価格に期待を募らせている。

二年目にして本格的出荷
頑張った グリーンアスパラ

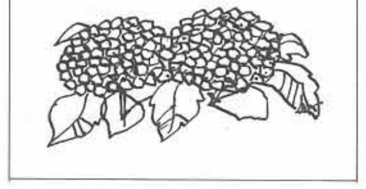
昨年より十一戸の農家が十五ヘクタールのグリーンアスパラと取り組んでいる。

一般にこのアスパラは永年性の作物で、三年目から本格的な出荷といわれていたものが、本町では熱心な管理のお蔭か、今春は三月から四月にかけて、六千七百箱（一箱二百グラム）もの、本格的な出荷をみた。

今春、出荷できた面積は一・五ヘクタールの内、六割強で十アールで最高八百箱、平均四百箱位い平均単価は一箱当り約二百三十円とみられ、十アール十万から十五万円の反収をみた。

また、一部では今春より試作程度にハウス栽培がみられた。この結果、関係者は来春から、全面積ハウス栽培にふみきり、二月から四月いっぱいにかけて、反収千箱と単価三百円を目指すと張切っている。

六月の行事



一日　平国地区防災会議
　B&G少年の船　参加者説明会
二日　赤崎地区防災会議
三日　大泊地区防災会議
五日　商工会運動会
　町民広場
八日　郡老連ゲートボール大会　総合グラウンド
二十日　日本脳炎予防接種
　中央公民館
二十六日　参議院議員通常選挙投票日
二十九日　一歳六カ月児健康診査
　中央公民館

よりよい環境をもとめて

環境週間　6月5日～11日

優勝 自転車競技！準優勝ゲートボール

ゲートボール大会

第二回水俣地区交通安全自転車競技及びゲートボール大会が開催されました

春の全国交通安全運動・事業の一環として、昭和五十八年五月十四日午前九時から本町の運動公園で十二チームの参加があり盛会のうちに終了しました。

本町老人クラブはよく健闘して自転車競技で　優勝（選手名、成田忠夫、石田一雄、高木政黄、福山貞彦、林田時義）

ゲートボール　準優勝（選手名　福島円太、津々木安行、元村秀喜、鶴野己登志、川添新次郎、川崎芳人、福山明義、成田忠夫）

長期天気予報
—大雨の対策はおすみですか—

昭和五十八年四月二十日、熊本地方気象台発表の予報によりますと、

六月　蒸し暑い晴天の日が多いでしょう。梅雨入りはほぼ平年（六月六日）並みの見込みです。

七月　前半は局地的な大雨の降る恐れがあります。梅雨は平年（七月十八日）並みに明け、そのあとは暑くなるでしょう。

予報にもありますように、七月前半には局地的な大雨が予想されています。

昨年の長崎災害は六月二十三日田浦町・芦北町の集中豪雨は七月十二日でした。幸い本町は久しくこの様な被害を受けずにいますが災害は忘れた頃にやってくるといわれています。各家庭で大雨に備え自分の家を守るための準備を致しましょう。

要素別予報

	気温	降水量	日照
5月	並み	並み	やや多い
6月	やや高い	やや少ない	やや多い
7月	並み	やや少ない	並み

要素別平年値（熊本）

	気温	降水量	日照
5月	19.2	197.2	190.8
6月	22.6	411.7	155.6
7月	26.8	375.1	191.4

夏バテを防ぐには まず梅雨対策から

梅雨どきの陰曇天気は、日照の変化がほとんどありません。いわば一日中黄昏どきの明るさです。これでは、からだのリズムの変動を一日中低レベルに抑えることになり、この状態のまま夏を迎えると、夏バテを生じやすいからだになってしまいます。

梅雨どき、とくに前半には、部屋の照明を工夫してからだの調子を整えておくことが大切です。

第二に、清潔を常に念頭におくということです。梅雨の後半期には、とかく食中毒を起こしやすいものです。〝清潔な食品を〟と注意することはもちろんですが、清潔に取り扱われたかどうかが食中毒予防の決め手です。梅雨の後半期には、水まわり近傍がとかく不潔になりがちです。なによりも清潔を第一に考えることです。

第三には、暑さに一時、からだをさらしましょう。職場では冷房も必要ですが、昼休みの時間は、なるべく夏の暑さにからだをさらすようにしましょう。暑いからといって、一日中冷房をしている部屋にいるとからだがなまってしまいます。冷房している部屋に入るときには、それなりの衣服を余計につけるようにし、出るときは、それをとるといったようにするとその準備体制をとることで冷房病は防ぐことができます。

第四は、バランスのとれた食事をとることです。暑さで食欲がないというので、冷たくてさっぱりとしたものばかりをとるのではなく、昔から土用のうしの日にはウナギを食べたように、それと同じで脂っこいものもとるようにします。もちろん、野菜やビタミン類も積極的にとりましょう。

保健課より

一歳六ヵ月児健康診査について

次の日程で、一歳六か月児健康診査を実施致します。

一、実施日時
昭和五十八年六月二十九日(水)
午後一時三十分～午後三時
二、対象児
昭和五十六年九月一日から、昭和五十六年十二月三十一日までの出生児。
三、場所
津奈木町中央公民館
四、健康診査の内容
身体計測、内科検診、歯科検診、保健指導等。

※母子健康手帳を必ず御持参下さい。

日本脳炎予防接種

次の日程で日本脳炎予防接種を実施します。

一、実施日時場所
第一回目、昭和五十八年六月二十日、津奈木町中央公民館
第二回目、昭和五十八年七月一日、津奈木町中央公民館。
二、対象者
津奈木町一般住民
三、料金
一回につき四百円

お知らせ

さつき展より

献血車がまいります
愛の献血運動にご協力を！

◎熊本県では、毎日平均六百五十人分の血液を必要としています。血液を作ることは、出来ません。あなたの愛の献血が多くの人々の命を救っているのです。

献血は、満十六才以上満六十五才未満の健康な方であれば、誰でも出来ます。

献血された方には、コレステロールや肝臓など七項目にわたる血液検査サービスを行ない結果をお知らせします。

◎日時及び場所
昭和五十八年六月二十四日(金)午前九時から午後十二時三十分まで、津奈木町中央公民館。午後二時から三時まで、赤崎会館。

交通事故のご相談は
お気軽にどうぞ
無料でご相談に応じております
午前9時半～午後4時半(平日)
土曜日は正午まで
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます。
◎弁護士相談日：毎週水曜日午後1時～4時
社団法人　日本損害保険協会
熊本自動車保険請求相談センター
熊本市水道町15—22 農専ビル6階(白川公園裏)
（郵便貯金会館左隣）熊本調査事務所内
☎0963—56—0627（直通）0963—54—3477
電話のご相談もお受けします

「道路運送車両法」の改正

新車に限り〝車検期間〟が二年から三年に延長

自家用乗用車の新車初回の車検有効期間が、いままでの二年から三年に延長されます。適用されるのは昭和五十八年七月一日以後に新車として購入した自家用乗用車です。

従来、自家用乗用車の車検は二年ごとに行われていたわけですが、今回の法律改正により、新車に限り最初が三年目に、次からは二年おきに車検を受けることになります。と同時に、初回の六か月点検が不要になります。

六ヵ月点検が自分でもできるようになりました

自動車の装置や部品などは技術進歩のおかげで、耐久性はかなり向上しています。それにより、自動車の点検項目を簡素化することができるようになりました。特に六か月ごとに行う定期点検は、自動車の構造・装置に関する基礎的な技術知識を持っているユーザーであれば、自分でできるという簡単なものとなります。

国民年金
保険料の免除制度

国民年金は、老後や万一の事故に備えて、若いうちから保険料を納めていく年金制度です。

しかし、長い間には、いろんな事情で保険料を納められないときもあると思います。

こんなとき、納められないまま未納にしていますと、万一のとき受けられる「障害年金」や「母子年金」などが受けられないことになります。また、滞納期間が長くなりますと、老令年金でさえも受けられなくなります。

このようなことを防ぐために、国民年金では「保険料の免除制度」を設けています。

免除制度には、次の二通りがありますが、なんらかの理由で保険料が納められないときは、所定の手続をすれば保険料の免除がうけられます。

◉法定免除

国民年金の障害年金、障害福祉年金や母子「準母子」福祉年金を受けるとき。又は、生活保護法の生活扶助をうけているとき。

◉申請免除

所得がないとか失業、風水害などにより、経済的な理由で保険料が納められないとき。

この申請免除は、本人や家族の収入、固定資産の状況などの審査をうけて、免除の可否が決められ、七月末までに手続をすれば、今年四月から一年分の保険料の免除がうけられます。

免除の手続は、市町村役場国民年金係で行うことになっていますので、なるだけ早目に手続をおねがいします。

調理師試験案内

昭和五十八年度調理師試験を次のとおり実施します。

一、試験日及び場所
・昭和五十八年八月五日(金)
・八代市興国町一－五
　八代第一高等学校
二、受付期間
昭和五十八年六月八日から六月十五日まで　平日午前九時から午後四時まで、土曜日は午前九時から正午まで。
三、願書提出先　水俣保健所

◎願書は、役場保健課、水俣保健所に用意してあります。

詳しい事は、水俣保健所まで。

マルチ商法から被害を防ぎましょう

ニュースでも報道されましたマルチ商法「連鎖販売取引」は一応下火になったように思われますが、まだ各地で行なわれています。

今回、福岡通商産業局長からマルチ商法を行なって消費者からの苦情相談が多かった会社の公表がありましたのでお知らせ致します。

本社・神奈川県川崎市
㈱エム・ビーシー
自動車用品販売

（苦情内容）

入会時に契約の解除に関するもの及び組織の実態について知らされていない。入会後は再投資（昇格）を行なわせる。

（勧誘方法）

青年男女を対象にまずレジャー（ダンスパーティ、海外旅行等）参加をきっかけとして入会を勧めその後仲間意識を植えつけた後、金銭的利益とからめて再投資させる。

このようなマルチ商法の被害を未然に防止するためには、消費者である私達がマルチ商法に手を出さないことが最も基本的な事です。

農作業安全運動

五月二十五日から六月二十五日までの一箇月間農作業安全運動が行なわれます。本町でも毎年二、三人の怪我人が出ているようです。次の事を守り安全な作業をしたいものです。

一、トップカーへ乗って運転しない事。
二、モノレールの荷台に乗って操縦しない事。
三、草刈機等数人で作業する時は一定の間隔を取って作業する事。

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
倉谷	林賢二	林イト
大泊	斉藤精志郎	斉藤タメ
平国下	松本泰正	松本安熊
桜戸	林益雄	林サネ

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

なお斉藤精志郎様からは本社協を通じまして大泊部落、大泊老友会町中老友会、津奈木校区婦人会、津奈木町へも金一封をご寄付くださいました。誠に有りがとうございました。

訂正

五月一日号の「ご芳志お礼」の欄におきまして平国下の浜田一雄さんの「一」の字が「二」となっておりましたのでお詫びして訂正致します。